新生紙パルプ商事株式会社 CSRレポート2013

Corporate Social Responsibility



はじめに

新生紙パルプ商事は経営方針のひとつに掲げた「環境に配慮した企業活動を通じ、

豊かな社会づくりへの責任を果たし続けます。」に従い、事業を通じた環境保全活動を推進しています。

当社の事業活動をはじめ企業の社会的責任への取り組みをご報告する場として、

このたび『CSRレポート2013』を発行いたしました。

2013年版では当社の活動をありのまま、わかりやすくお読みいただけるよう努めました。

今後も社内外の活動を広く発信していくとともに、内容の充実を図ってまいります。

経営 理念

「革新と挑戦」の情熱を持って 時代の変化に対応し、 社会とともに成長します。

経営 方針

- 1. 環境に配慮した企業活動を通じ、豊かな社会づくりへの責任を果たし続けます。
- 2. 「支持され」「必要とされ」「選ばれる」会社として成長し続けます。
- 3. 「紙」から広がる木質系天然素材の無限の可能性を追求し続けます。
- 4. 一人ひとりが志を高く持ち、プロ集団として力を発揮し続けます。

企業 行動憲章

1. 法令遵守の徹底

当社は、法令はもとより、国内外のルールや社会規範を遵守し、社会や取引先からの信頼の確保と責任の履行を果たします。

2. 環境への配慮

当社は地球環境の保全を最重要課題の一つとして認識し、豊かな未来を次世代へ引き継いで行きます。

3. 企業情報の開示

当社は株主をはじめ、ステークホルダーに企業情報を積極的かつ公正に開示します。

4. 反社会的勢力との関係遮断

当社はいかなる反社会勢力および団体との関係を一切遮断します。

5. 安全で働きやすい職場環境の確立

当社は従業員一人ひとりの人格、個性を尊重し、安全で働きやすい職場を実現します。

目次

Top Message	P4
特集 座談会「人と自然が共生できる環境」	P6
環境への取り組み	P10
企業マネジメント	P14
社会への取り組み・従業員への配慮	P16
地域貢献活動	P19
第三者評価	P22
会社概要	P23

編集方針

『CSRレポート』は、環境への取り組みなど当社の社会的企業活動についてご説明する年次報告書です。報告内容対象期間は2012年度(2012年4月~2013年3月)で、実績数値を中心とした記載としています。最新情報として、2013年4月以降の取り組みについても一部ご紹介しています。当社のCSR活動を分かりやすく伝えることを心掛け編集しています。

【報告対象範囲】

2013年10月

国内営業拠点における社会環境活動を主体に編集 【参考にしたガイドライン〕】 環境省「環境報告ガイドライン2012年度版」 ISO26000 【発行】

社会との信頼の絆を強め、 新たな価値を提供する企業を 目指します



紙の多様化とその可能性

紙の用途は時代の流れに伴って変化を続けてきました。情報産業の発達やグローバル化により、紙パルプ業界は今、転換期を迎えています。変化が顕著に見られるようになったのは5年ほど前からでしょうか。スマートフォンやタブレット端末が登場し、時間や場所に制限されずコミュニケーションを図ったり、情報を取得したりできるようになりました。これらの普及率はますます高まっていくでしょう。

また、グローバル化によって私たちのネットワークは 世界へと広がっています。当社も国内事業の一層の強 化を図るとともに、海外でのビジネス拡大を目指してい るところです。紙需要の拡大が期待できる新興国です が、彼らの発展スピードは日本をはじめとする先進国 が数十年前に経験したものとは比較にならないほど速 まっています。国際社会のニーズに対応していくために は、今までの事業システムから将来を見据えたものへ と変えていく必要があります。

一方、時代が変化しても紙の存在価値は、決して否定されるものではありません。紙には4000年の歴史があります。紙媒体は長い歴史において、人類の文化を育み継承してきました。当社の事業はその一翼を担い、社会に貢献しているという自負があります。また、パッケージとしての紙の役割は非常に大きく、人々の暮らしを支えています。紙の可能性は無限大です。私たちの強みであ

る「紙のソリューション」により、新たな価値を社会に提供していきます。

環境にやさしい紙パルプ

紙パルプ産業は地球環境にやさしいと言われています。それは古紙の再生産・再利用が進み、循環型のビジネスモデルが成り立っているためです。また、紙の原料である木は、成長過程において大気中の炭素ガスを吸収し酸素を生成します。そのため当社では、かねてから植林活動にも力を入れてきました。紙を生業としている当社にとって、事業そのものが社会活動と言えます。これからも社会に求められる役割を果たしていきます。

多様な人材が働く職場づくり

グローバル化により事業内容も多様化している現在、多様な人材が活躍できる環境づくりがますます重要になっています。当社は女性社員が活躍できる職場づくりを目指し、女性総合職の積極的採用や出産後に復職しやすい休業制度などを制定しました。また障害者雇用にも積極的に取り組んでいます。各々が適性に合った職場で能力を発揮すれば社内も活性化し、社員一人ひとりのモチベーション向上にもつながります。全社員がこの会社で働いていて良かったと思える環境づくりを目指していきます。



SPPの考える社会的責任

企業がまず果たさなければならない社会的責任は、本来の事業活動を確実に行い、継続していくことです。そのためには社会から常に「支持され」「必要とされ」「選ばれる」企業でなければなりません。事業活動を通して当社の存在価値を示し、ステークホルダーとの信頼の絆を強めていくこと。それが結果として企業の継続的な成長へとつながっていきます。また、当社は2012年、震度6強以上の地震を想定したBCPを策定しました。どのような状況下でも、業務を続けられる体制を整えることも企業の責務であると認識しています。

企業が責任を果たすためには、社員一人ひとりが問題意識を持ち、世の中の二一ズに対して自ら行動を起こすことが重要です。個々の取り組みを結集し積み重ね、当社はこれからも新たな価値創造を実現していきます。

代表取締役社長

若林纪兰

座談会

「人と自然が共生できる環境」の ために今、私 たちにできること

紙の専門商社としての社会的責任の一環として、当社は地球環境保全への貢献を最重要課題の一つに掲げています。森林資源に代表される自然の恵みを次世代に引き継いでいくために当社が進めてきた取り組みについて、認定NPO法人環境リレーションズ研究所の平沢事務局長と、当社社員による意見交換会を実施しました。

認定NPO法人 環境リレーションズ研究所

様々な環境施策や市民参加型プロジェクトを推進する認定NPO法人。当社は、同法人が運営する森林再生事業「Present Tree(プレゼントツリー)」に賛同・参画しています。



時代の変化と 紙のリサイクルの進化

長澤 私はISO14001の委員を長年務めています。ISO環境方針では、地球温暖化は人為的なものと見なした上で防止策を推進しており、当社も節電など身近なところからCO2削減に取り組んでいます。しかし、ただ環境保全に取り組んでも、売り上げには直結しませんし、社員に意識を浸透させるのも難しい。古い形の環境保全ではなく、世の中に合わせて形を変えていく必要があります。そこで、ISOに携わる社員たちが、環境保全は企業の社会的責任で、我々の活動には大きな意味があるということを浸透させるように啓発しています。

原 確かに、「温暖化防止」以前には、環境保護というと「リサイクル」がうたわれていましたよね。紙のリサイクルはずいぶん進んでいます。紙は原木から作られていると誤解されがちですが、使い終わった紙を回収して再生し、利用して、また回収して、と循環型ビジネスが成り立っています。私が入社したころは紙のリサイクル率は55%でしたが、今は62~63%まで上がっています。再利用という観点からすると、他の業界と比べてかなり進んでいると思います。

磯山 私も入社前は、紙は資源の無駄使いになるというマイナスイメージもありましたが、入社してからいろいろ調べると、紙は石油などの資源と違って、植林を通じて再生できると知りました。人間の生活と共存しながら、循環型社会を作り出している素晴らしいものだと知って、感慨深く思ったのを覚えています。

長澤 製紙業界では木の皮を処理した後にバイオエタ ノール (※) を作ったり、パルプを作る際に使う熱を発電 に利用したりと、環境に配慮しています。それをもっと認 知させていく役割が私たち紙の商社にはあるのではないでしょうか。

平沢 そうですね。紙業界が長い歴史の中で作り上げてきた循環型システムがあまり理解されず、世間では紙の使用を減らそうという潮流があるように感じます。しかし、紙は人類の文化の創造をも担ってきました。新聞をネット化したり、教科書が全て電子化になったりしては味気ないですよね。辞書は手あかが付くまで何年も使って、私たちはその思い出と一緒に成長してきたのですから。

※植物由来の資源を発酵させて抽出するエタノール。ガソリンと混ぜ た燃料「エタノール・ガソリン混合燃料」として使うのが一般的で、 地球温暖化防止に役立つと考えられている。

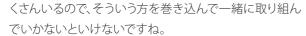
連携し、巻き込んで環境保全を推進する

平沢 東日本大震災の影響でほぼ全国的に節電を経験し、エネルギー問題への関心が改めて喚起されました。被災地への直接・間接的な支援を通じて、エリアマネジメントや地域との連携が環境問題のキーワードとして挙がったと思います。初めは企業単体かもしれませんが、企業と企業、企業とNPO、企業と地域住民など、さまざまな連携が生まれていくと思います。単独ではできなくても、連携することで可能になることもありますし、それはとても意味があることです。

原 その通りですね。去年の12月、自宅に太陽光発電を取り付けました。これまでの約8カ月間で4000キロワットほど発電しています。杉の木でいうと、90本を切らなくても済んだ発電量です。それを知って子どもたちも節電をするようになりました。小さい取り組みですが、子どもたちの意識を変えることができたと思います。環境保全への意識が高くても、どうすればいいのか分からない人がた







長澤 製紙メーカーは原材料である森林の保全に力を 入れています。私たちはメーカーではないので森林は保 有していませんが、製紙業界全体として環境に対する取 り組みを広める必要があります。

平沢 森の公益的機能は大きく分けて四つあります。一 つ目は、全ての命に必要なキレイな水を育んでいること。 二つ目は、微生物から昆虫、蛇、鳥など、さまざまな生き物 が食物連鎖をして生きている生物多様性の保全。三つ目 は、光合成で酸素を吐き出して、生き物に大切な酸素を 提供していること。四つ目は、土砂災害、土石流などの災 害から私たちを守ってくれていることです。

私たちが行っているPresent Treeは、誕生日や生誕祝 いに記念樹をプレゼントすることで、それが森林再生活 動の入り□になるという取り組みです。植栽地は、災害で 被害を受けた森林や、再植栽が行われず放棄された土地 など。その地域に地元植生の樹を植えて、自然林に戻し ていく手伝いをしたいと思っています。

磯山 Present Treeで森林が再生すると、具体的にはど のような恩恵があるのですか?

平沢 岩手県宮古市での取組みの例を挙げます。植樹す る土地は、川の水源地に近い場所にあります。ここにブナ など落葉広葉樹の苗木を植え、やがて成長して立派な森 になると良い土壌ができ、染み込んだ水は浄化されると 共に、栄養がたくさん含まれます。その水が流れていく川 にもたくさんの虫がいて、それを食べる魚も育ちます。川 が海に流れて植物プランクトンがたくさん生まれ、それを 食べる牡蠣やホタテやウニも育ち、海から帰ってきた鮭は 川で産卵して、その死骸が森に帰る。このように自然は循 環して、そこに自然と被災地支援もついてくるのです。

取り組みをどうPRしていくか

長澤 これまでは、CO2を削減して温暖化を防止する、 という画一的な考え方しか持っていませんでした。環境 活動は地域コミュニティにつながっており、いろいろな ところに広がっていくということが分かりました。それに よって環境を守ることができ、産業も発展し、復興にも繋 がる。もっとPRしていかないといけないですね。

原 ただ、PRの仕方が難しい。自分たちが体験した喜び を持っていないと、人にそれを伝えられませんから。私は 今年製紙メーカーが開催した植林に参加しましたが、楽 しかったですよ。

長澤 私も子どもを連れて参加しました。植林を体験し た後、周りからも「やってよかった」という声が多かったで すね。頭で考えるのではなく、経験しないと分からないと 思います。こういう活動が広がっていけば、Present Tree の普及にもつながっていくでしょうね。

平沢 地域に貢献したいと考える企業・社員は増えてき ています。全社を挙げて一度に取り組むのは大変でも、支 計単位、個人単位なら地域の活動に関われる機会は多い
 でしょう。CSRも、大々的なものから地元密着型まで、いろ いろあっていいと思います。企業や個人が単体でできる ことは限られているので、たくさんの人とタイアップして すそ野を広げていくのが私たちのミッションです。環境保 全や森林が大切であると一人でも多くの人に分かっても らえるために普及活動をしています。

本業を通じたCSR活動を より深化させる

磯山 私は新規のお客様を訪問する際、「レスキューボー ド・マグナム」(※)を持っていくようにしています。「レス キューボード・マグナム」は災害で役立ちますし、被災地に 対して寄付もできるアイテムで、多くのお客様から「コン セプトがおもしろいね」と言っていただけます。企業とし て、災害に備えないといけない意識が高まっていますし、 社内でも「レスキューボード・マグナム」を販売していこう という機運が高まっています。私も個人的に思い入れの ある商品ですね。







※紙を素材とした緊急用簡易担架。保管性に優れるなどの特性をもち、 販売価格の1%が被災地支援プロジェクト「REVIVE JAPAN」に寄附 される。

平沢 「レスキューボード・マグナム」は素晴らしい商品で すよね。継続していくことが何より大切ではないでしょう か。過去の例からみて、震災などへの関心は2~3年も経つ と急速に薄れてしまいがちなので、風化させないよう事 業活動の中に取り入れて継続するのが意義のあることだ と考えています。

原 地域貢献や環境保全が当社の取り組みですが、すべ き生業の中で結果的にCSRになればと思っています。そ ういった意味でこれからも環境リレーションズさんとタ イアップしながら、当社の活動をしていきたいですね。あ と、「1% for Present Tree」も、まだ盛り上がりが足りない と思います。社会貢献活動は、携わってない人をいかにう まく巻き込むかがポイント。例えば、最も社員に近くて、コ ンシューマーにも一番近いのは家族です。エコキャップを 家族に集めてもらうような取り組みも大事ですね。取り組 みを普及させて、全社的にもっと盛り上がっていきたいで す。

長澤 植林も全員が自主参加ではなかったですよね。誘 われて一緒に参加した方も多いですが、結果的に「参加し て良かった、また行きたい」という感想が多く、成功だっ たと思います。いきなりは難しいので、そういう活動を広 げていって、気づけばみんなが同じ意識になっていれば いいですね。

平沢 環境保全活動はイノベーションだけでなく、介在 する人がいてようやく実現できます。そのことをみんなが 再認識して、「つなげる」ことが私たちの役割です。そして 人をどうやって教育するかなどが、明日につながる企業の 価値になっていくと改めて感じました。NPO法人である私 たちにしてみればCSR活動は本業です。企業にとっては、 「本業に取り組むことが結果としてCSR活動にもなってい る」のが理想であり本来の姿だと思います。新生紙パル プ商事の活動が今後より広がっていくことに期待をして います。

座談会を終えて

「協調」が社会を支える



会社は経済活動をして成り立って います。一人では成り立ちません。 それは生物多様性と似ています。 自分さえ良ければいいということ ではなく、それぞれが協調して結 びつくことで社会は成り立ってい るのではないでしょうか。その中 で「1% for Present Tree」や森の 再生については特に携わっていき たいですし、次世代にも伝えてい きたいです。

ソリューションを提供していく



当社は商社ではありますが、メー カーが作ったものをただ売るだ けではなく、新しいソリューショ ンを生み出し、復興支援をはじめ とする社会貢献につなげること が大切な役割です。当社のオリジ ナリティを高めていけば、新牛紙 パルプ商事はさらに良い会社に なると思っています。

活動を広めていきたい



紙の販売という仕事を通じて、環 境保全にも取り組んでいけるこ とをうれしく思います。私はユー ザーと直に接する機会が多いの で、「1% for Present Tree」を含 めたスキームをどんどん紹介し ていきたいですね。また、他の社 員たちにも声掛けをして、小まめ な消灯をしたり、メモにコピー用 紙の裏紙を使ったりと、身近なと ころから環境問題にも取り組ん でいきたいです。

紙を通じて人と自然が共生できる 地球環境への貢献を目指して

当社は森林資源に代表される自然の恵みを次世代に引き継ぎ、地球環境に貢献する企業を目指しています。

環境方針

基本理念

新生紙パルプ商事株式会社は、地球環境の保全を経営の 最重要課題の一つとして認識し、あらゆる企業活動を通 して「人と自然とが共生できる環境」を目指し、かつ次 世代に引き継ぐため積極的に行動いたします。

また、環境保全に対する行動は我々一人ひとりに課せられた重要な責務であり、全社員自らその維持向上に最善を尽くして参ります。

行動方針

当社は紙流通企業として、事業活動における取扱い商品やサービスが環境にいかなる影響を及ぼしているかを常に把握し、環境目標を設定することによって環境への負荷を最小限にとどめ、環境汚染の予防と地球温暖化防止を推進いたします。

尚、環境目標は、状況の変化に対応し見直しを行います。

環境目標

- 1.環境配慮商品の積極的な販売活動と環境負荷の少ない商品の開発に取り組みます。
- 2.商品の配送に当っては、物流の効率化を図る ことで、大気汚染の防止に努めます。
- 3.オフィス内の廃棄物の分別によるリサイクル 化を推進いたします。
- 4.グリーン商品の積極的購入を行います。
- 5.電力等エネルギーの使用量削減により、省エネルギー化に全員が積極的に取り組みます。
- 6.環境に関する法規制、及び当社の同意するその他の要求事項を遵守いたします。

ISO環境委員会

当社は社長直轄のISO環境 委員会を組織しています。ま た部署ごとに部門を設ける ことで、ISOに対する社員一 人ひとりの理解を高めてい ます。



2002 (平成14) 年取得、全店での取り組み

2011 (平成23) 年より、被災地支援のため、 当社の販売実績の1%を 寄附する活動。

2009 (平成21) 年より、 当社の販売実績の1%で 樹を購入する植栽活動。 現在、当社を通じて 約9,000本を植栽しています。

ンズ研究所と提携

(環境マネジメント システム) 1% for リヴァイブ

ジャパン

1% for

プレゼント

ッリーシ

当社の6つの取り組み

ISO14001

特定荷主 対象: 年間3,000万 ンキロ

事業主

森林認証 (CoC)

全店での取り組み FSC*…2003 (平成15) 年取得 PEFC…2007 (平成19) 年取得

ISO9001 (品質マネジメント システム)

2005 (平成17)年、 本店・電材工業課で取得

2007 (平成19) 年施行。特定荷主に該当する当社は、 国の要求する数値内に収まっています。

森林認証紙の販売

※は、いずれも認定 NPO 法人環境リレーショ

当社ではFSC® (Forest Stewardship Council) によるCoC (Chain of Custody) 認証を2003年より継続して取得しています。またPEFC (Programme for the Endorsement of Forest Certification) によるCoC認証を2007年より取得しています。これらのロゴマークは、認証された森林から調達された木材が最終製品になるまで全ての工程における認証取得を意味します。



Present 1% for PT

化成品分野における環境保護

化成品分野の主力販売商品を当社の環境配慮型商品 として販売しています。食品包装フィルムは、物理的要因・ 化学的要因・生物的要因・人的要因等、各種要因から内容 物を保護するために使用されています。 当社では、環境影響内容(廃棄物抑制効果・大気、水質、 土壌汚染防止効果・地球温暖化防止効果など)に基づく 項目基準点を定め、その評価点によって環境配慮型商品 を位置付け、環境保護につながる商品を販売しています。

1% for Present Tree 環境配慮型プロジェクトへの参画

当社は紙の専門商社として環境配慮スキーム「1% for Present Tree」の提案を行っています。この取り組みは当社から購入いただいた紙やフィルムなどの購入金額に1%を加算し、その1%分の額で認定NPO法人環境リレーションズ研究所が運営する植林プロジェクトを支援するものです。なお、参加いただいた媒体には認定NPO法人環境リレーションズ研究所の商標登録マークの表記が認められます。



※1本5,000円の場所へ植樹した場合の例

日々の活動を積み重ね 環境保全に責任を果たすために

当社は環境方針の基本理念にのっとり行動方針を定め、具体的な取り組みを進めています。

当社の事業活動によるCO₂排出量



2012年度



電気使用量×0.00039 (1t-CO2/kWh) 引用資料:環境省自主参加型国内排出量取引制度 算定マニュアル

都市ガス消費量およびCO₂排出量



CO,排出量の計算方法 ガス使用量×41.1 (GJ/千㎡) ×0.0506 (1t-CO₂/GJ) 引用資料:環境省自主参加型国内排出量取引制度 算定マニュア/レ

ガソリン消費量およびCO₂排出量



ガソリン使用量×34.6 (GJ/kl) ×0.0671 (1t-CO2/GJ) 引用資料:環境省自主参加型国内排出量取引制度 算定マニュアル

水道水消費量およびCO₂排出量



CO₂排出量の計算方法 水道使用量×0.2 (係数)

引用資料: 社団法人東京法人会連合会 二酸化炭素排出量算出シート http://www.tohoren.or.jp/calc_co2/calc_co2.html

コピー用紙購入量および再生紙原料排出量



グリーン商品購入比率



特定荷主*としての輸送実績



※1件当たりの配送量×配送距離(=トンキロ)が年間で3,000万トンキロ以上になる荷主 企業のこと。改正省エネ法では、中長期的に年1%以上低減する努力が求められる。

削減のための 具体的行動

社員一人ひとりが、自分でできることを 自主的に取組んでいます。

- ■空調の条件付き停止
- LED照明の導入
- 昼休みの蛍光灯の消灯
- ■蛍光灯の間引き
- エレベーター1台を停止
- ■階段の利用推進
- クールビズ・ウォームビズの実施
- ■ノー残業デーの実施
- 休日出勤の禁止
- 夏季休暇日の設定
- 各フロアー給茶機1台の停止



3UP 3DOWN運動の実施

※3フロアーの移動は階段

を使用します

昼休みの社内

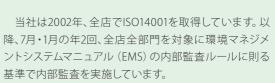
2013年のISO14001

目標設定	東京 海外	大阪	名古屋	九州	札幌	仙台	富山	全店
電気消費量の削減	3	1	2	1	1	1	1	10
ガソリン消費量の削減	8	3	3	3	1	1	1	20
一般ゴミ排出の削減	2	1	1	1	1	1		7
コピー用紙使用量の削減	3	1						4
グリーン購入の推進	1	1	1	1	1		1	6
環境配慮型商品の販売	13	6	6	2	2	2	1	32
業務の効率化	7							7
その他	2							2
合計	39	13	13	8	6	5	4	88

2013年度ISO14001では、全店で88件の目標が作成されました。 年度末には、全目標が達成できるように取り組みます。

ISO14001内部監査の取り組み

内部監查委員長 小澤正名

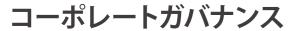


年々変化する環境経営度の向上に伴い、内部監査の要請もEMSの適合性から有効性へ、さらには本来業務のパフォーマンスを重視したものに変化しており、その取り組みは審査機関からも高い評価を得ています。

本年度の内部監査委員は、全店23名、営業・管理部門の経営職から一般職まで幅広い年代で構成されています。各自の職場でのスキルを活かした監査活動を目標に、当社の内部統制機能を強化し、社内の環境意識の向上とISOの根幹であるPDCAが正しく機能できているかを検証していきます。

社会とともに歩み、健全経営で信頼と期待に応えるために

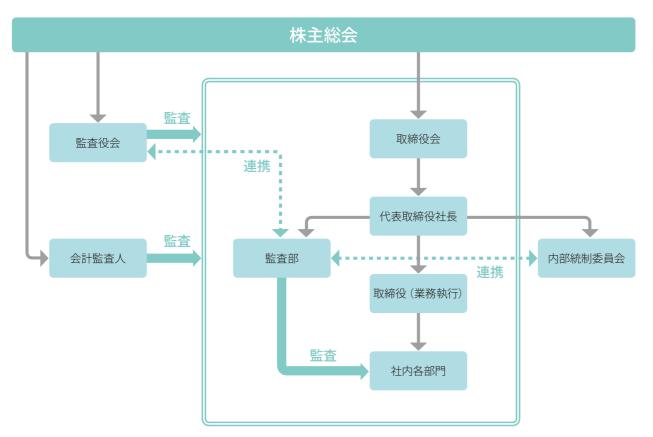
当社では経営理念の下、事業を支える体制を整え社会に対する責任を果たしています。



経営方針にある「支持され」「必要とされ」「選ばれる」会社として成長し続けるには、当社を取り巻くさまざまなステークホルダーと良好な関係を構築し、存在価値を高めなければならないと考えています。そのためには、経営に関する監査機能の強化と透明性の向上が不可欠であるとの認識に立ち、株主総会、取締役(会)、監査役(会)、会計監査人による適正なコーポレートガバナンスの構築に努めています。

意思決定・業務執行体制として取締役会を開催します。ここで経営上の重要事項が承認され、必要な施策の適切かつ敏速な実行につなげています。また監査機関として監査役会を設置しています。監査役会は健全で持続的な成長を支え、社会的信頼に応える優れた企業統治体制の確立に責任を負います。監査計画、監査結果については監査役(会)、会計監査人の意思疎通が十分に行われ、公正、実行性ある監査体制を構築しています。

コーポレートガバナンス体制図



コンプライアンス

コンプライアンスとは法令遵守だけでなく、企業が公正で適切な事業活動を行うために社内規程、マニュアル、倫理などを守ること、さらには企業がどのようなルールを設定し運用するかといった環境整備まで含まれます。当社は社会的規範や企業倫理を守った企業活動を行っていますが、社員の意識をさらに高めるため、実例を交えた研修を定期的に開催しています。



内部統制研修会の様子

リスクマネジメント

2012年にBCP (事業継続計画)を策定しました。内閣府防災担当公表の「事業継続ガイドライン」に準じて重要な項目を当社業務と照らし合わせています。BCPは半期に一度見直しを行います。

緊急事態が発生した場合は、全国各拠点のネットワークを活用して適切な対応を心がけます。従業員の安否確認、被害状況の把握、復旧体制の早期構築、地域社会との共生など、行動計画を策定しています。



事業継続計画

BCF



BCP策定会議の様-

内部統制

- 1. 会社経営および事業運営の有効性・効率性の確保
- 2. 財務諸表の正確性の確保
- 3. 法令・社内ルール遵守の徹底
- 4. 資産の保全

信頼され、事業継続実現のため人を活かし、 人を育て広く社会に貢献する企業として

当社の事業活動を支える社員一人ひとりとチームワークの力を最大限に引き出すため、 より良い環境づくりに努めています。



当社は社員が仕事と子育てを両立させ、その能力を十分に発揮できるような働きやすい環境の整備を目的とした行 動計画を2015年3月31日まで策定しています。

	+=
=	你示

新規付与日数)を50%以上とする。

- ●計画的に有給休暇を取得するため「有給休暇取得予定表」を3ヶ月毎に作成、部署内で事前共有します。
- 2.所定外労働削減のため「ノー残業 ●上長は課員の業務を常に把握し、業務の合理化・効率化が図れるよう適切な管理・指導をします。 デー」を全社一律に水曜日および金曜 ●社員の健康管理上、引き続き全店で実施できるよう、ポスター、当日の放送、メールでの周知徹底を図り 日とし、実施する。
 - ます。
- 3.女性・男性ともに積極的に育児参加で きる環境を整備し、妊娠した女性の育●周知・啓発のために、計画的に取得するよう指導します。 児休業取得率を90%とする。

※厚生労働省「次世代育成支援対策推進法」一般事業主行動計画第12条に基づく。

人事制度

商社の最大の資産は「人材」です。モチベーションを高め、やりがいのある職務環境を作りあげるべく、目標管理シ ステムに基づく人事制度を運用しています。また、変化する業務環境に対応して改善を重ね、社員が納得できる公正な 人事制度の構築を図っています。

このような人事制度を基に、適材適所とローテーションによるキャリアアップ人事を推進し、経営理念・経営方針の 実現を目指しています。

人材育成

当社は社員一人ひとりが志を高く持ち、プロ集団とし て力を発揮することを目指しています。また企業の力の 源は、「目標を正しく理解する」「目標達成に向けて正し く行動する」「目標達成の結果を正しく評価する」こと のできる人材育成であると考えます。新入社員教育をは じめOJT、階層別研修などを通して、人材の育成に力を入 れています。



課長研修の様子

高齢者雇用の促進

定年後も勤務を希望し、健康状態など一定の条件を満たす社員を最長65歳まで雇用する 「再雇用規程」を定めています。当社で培われた経験を生かし、豊富なノウハウが次世代に引き 継がれるようバックアップしています。



職場の安全性

労働安全衛生関係法令に基づき、当社は産業医や衛生管理者など専門家を交えた衛 生委員会を毎月1回開催しています。また本店では社員の健康状態を確認するため、産 業医が毎月2回社内を巡回しています。さらに、希望する社員は、産業医との健康相談 が個別にできるなど職場環境における安全衛生に努めています。また、メンタル面にお ける社員の健康維持と予防のため、外部のカウンセラーによる相談室を設けるとともに 常に社員の健康状態に注意を払い、問題発生を最小限に防ぐ努力をしています。



育児•介護休業制度

当社は育児や介護のための休業制度を定めていま す。また社員が安心して「仕事」と「家庭」を両立でき

る働きやすい職場環境の確 立に努め、個々の社員の状況 対応しています。



女性の積極的活用

今後、少子高齢化の社会では、女性の積極的活用は企 業に於ける最重要課題の一つです。当社も女性総合職の 積極的採用と総合職・一般職に関わらず、女性が意欲や 能力において性別の差がなく、正当に評価され働くこと に生きがいをもてる職場作りに取り組んでいます。

責任とやりがいを実感

工業機能材部 辻 彩子

私は、2007年に入社後、5 年間仕入部に所属し、2012 年4月に現在の工業機能材 部機能材開発課に配属に なりました。



現在の部署では主に光学系の用途で使用される機 能性フィルムを取り扱っています。今までの部署とは全 く異なる分野で、覚えることも多いのですが非常に視 野が広がったようにも感じています。また、中国などの アジアへの輸出を行っていますので、中国語や英語の 語学力を活かし、外国のお客様と商談をすることもあ ります。責任はありますが、その分非常にやりがいも感 じています。今後も知識と語学力を磨き、お客様はも ちろんのこと上司や同僚の方々に信頼され、会社に貢 献できる営業員に成長していきたいと思っています。

16 新生紙パルプ商事株式会社 CSRレポート2013 新生紙パルプ商事株式会社 CSRレポート2013 17

定期検診・母性健康管理

当社では社員が心身ともに健康であり続けるようサポートしています。満30歳と35歳以上の社員については、生活習慣病検診を年1回行い、前述の年齢以外の社員には年1回の定期健康診断を実施しています。また母性健康管理規程を設け、女性社員が出産前後も「健康」で「仕事」に従事できる環境づくりに配慮しています。

障害者雇用の促進

当社は、「障害者雇用促進法」に基づき、毎年、障害者の方の雇用に積極的に取り組んでいます。2013年4月現在、国の求める法定雇用人を満たしています。今後もさらに雇用拡大を推進するととも、障害者が安心して働ける職場環境の確立に努めていきます。

セクシャルハラスメントに対する対策

当社では、セクハラに関する事項を就業規則に規定しています。相手側に対し労働条件に不利益を与えたり、職務遂行を妨げたりする言動をしてはならないことを遵守するように定めています。また、必要に応じて、会社として従業員の意見を取り上げるよう努めています。

従業員会との協調関係

当社では、会社と従業員の円滑な関係を構築・維持するために従業員による従業員会が組織化されています。会社と従業員の良好な関係は、会社の発展と健全性にとって不可欠なものとして捉え、定期的に会合を持ち、さまざまな案件で意見交換を行っています。

従業員会の役割と活動

従業員会委員長 日馬雄豪

新生紙パルプ商事従業員会は、役員・契約社員を除く全従業員で構成されています。従業員会役員は選挙により選出され、任期は2年、本部及び各支部にて構成されています。従業員会は、統一された意思に基づき、明朗なる労使関係の確立を図り、会員の労働条件の維持改善と経済的地位の向上を達成し、会員相互の友愛互助の精神を実践し、もって清新にしてはつらつたる勤労意欲を高めることを目的としています。また、従業員会と会社は互いの理解と信頼に基づき、さまざまな経営上の課題から各種社内制度、労働条件などについて、毎月1回定期的に意見交換、協議を行っています。



地域貢献活動

地域社会の一員として、当社はさまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

東北復興支援

当社では2011年から「1% for REVIVE JAPAN」の活動を通じて、東日本大震災の復興支援に取り組んでいます。当社から購入いただいた紙・フィルム等の購入金額に1%を加算し、その1%分の金額が認定NPO法人環境リレーションズ研究所が運営する「REVIVE JAPAN基金」に寄附されます。昨年度分の寄附は、同NPOの「Present Tree in 宮古」のプロジェクトを通じて、岩手県宮古市の森林再生と地域振興に役立てられました。

"森は海の生き物をも養っています。 森の腐葉土に含まれる養分は、 雨水や雪解け水に溶けだして川から海に流れていき、 豊かな漁場を育みます。"



044714885 6411-121488



2012年10月「Present Tree in 宮古」第1回植樹イベントの様子。宮古市民と市外からの参加者計約140名が、力を合わせて約1,000本の植樹をしました。



閉伊川 「Present Tree in 宮古」植栽地は、宮古湾に注ぎこむ 閉伊 (へい) 川の水源近くにあります。

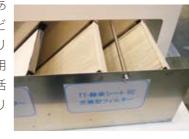


「Present Tree in 宮古」の 解説カード 川を遡上するサケは、森・川・海 のつながりを物語るシンボル

除染シート展示

放射性物質の除去に有効なゼオライト不織布「TT-除染シートSC」を環境展2013年にて展示しました。放射性物質の除染は国の事業として進められています。

対象地域は広域であり、市街地・山林部などでも除染方法は異なります。除染シートの活用により、効率的な除染活動の推進が可能となります。



「2013NEW環境展」に出展

当社は、2013年5月に東京ビッグサイトで開催されたアジア最大級の環境展「2013NEW環境展」に出展しました。「TT-除染シートSC」を紹介し、同不織布を使用した遮水シート、フィルター、土嚢袋、フレコンバッグ内袋などの展示を行いました。



各拠点での取り組み

地域に深く根ざし、環境保全や社会のために各拠点で活動を続けています。

本店

定期清掃活動

本店所在地の東京都千代田区では、春と秋に「千代田区清掃の日」と 定め小・中学校と地域住民による清掃活動が実施されています。当社も 定期的に参加して地域活動への協力を行っています。今回は「環境月間」 に合わせ6月度にも実施し、総勢約50名の社員が自主的に参加しました。



本店

植栽活動

日本製紙㈱主催の植栽活動に参加しました。日光国立公園内の丸沼高原で35名の社員とその家族が森の再生のため500本の植樹を行いました。



大阪

献血運動

大阪支店では日本赤十字社からの依頼を受けて献血運動を実施しています。社会貢献の一環として定期的に毎回20名から30名の社員が参加しています。



名古屋

PETボトルキャップ回収 (エコキャップ)

名古屋支店では、PETボトルのキャップ回収運動に参加しています。 キャップをリサイクルメーカーに売却して、売却代金を特定非営利法人 「世界の子どもにワクチンを日本委員会」(略称JCV)に寄附しています。 その後、JCVはワクチンを購入して世界中の子どもたちを救っています。



九州

博多祗園山笠

博多祗園山笠とは、福岡市の博多区で毎年7月1日から15日にかけて開催される770年以上の伝統のある祭です。九州支店では、開催に協賛して、当日は勢い水を提供するため水道を開放するなど地域との交流を大切にしています。



村,幌

地域安全衛生活動

札幌支店は、所在地の「五番街振興会」と「第五町内会」に加盟して、照明・装飾・広告などの諸設備や交通安全、環境衛生にかかわる活動に参加しています。また、観光都市としての地域の発展に協力していきます。



仙台

除草作業

仙台支店では、建物周辺の除草作業を定期的に実施しています。昼の 休憩時間での作業となりますが、自身で職場環境を整えることにより、職 場や地域に対する意識が高まり、整理整頓や節電に繋がっていくものと 考えています。



富山

除雪作業

富山支店では、降雪量の多い冬期に、近隣企業と協力しながら歩道や 駐車場の除雪作業を行い、地域の安全に努めています。



20 新生紙パルプ商事株式会社 CSRレポート2013
新生紙パルプ商事株式会社 CSRレポート2013

紙の総合商社としての思いが伝わる CSRレポートでした

CSRレポート2013の内容は、一見するとガイドラインに沿ったオーソ ドックスな構成になっています。しかし、このレポートは標準的な表現を とりつつ、商社、しかも紙の商社としての貴社の「立ち位置」が明確に表 現されているということを、まず感じさせられました。

CSRレポートでは、例えば、製造業の場合、工場の適切な運用とそこで 作られる製品の管理、流通という大きな核があり、この核を中心にかな りのページがレポートで割かれるのが一般的になっています。製造業に とっては、ものを作ることがいかに重要なことか、その社会的責任も含 めてどう説得的に語るかがレポートの鍵になっており、それを軸に内容 の展開が図られています。

紙の総合商社である貴社のレポートは、環境省の「環境報告ガイドラ イン」、「ISO26000」を参照して制作されており、一定の基準を満たしたレ ポートであるのは当然で、基本に準じようとした点で評価できます。

そして、真に紙の総合商社としての貴社の思いが「対談」をはじめとす る随所に表現されているという意味で、その思いが各ページに貫かれて いるという意味で、その表現の姿勢・たたづまいに誠意を感じました。

企業のベースとしての自然(木材・紙)の恵みを引き続き、地球環境に 貢献しようとする姿勢そのものが、このレポートで表現されていると言っ て良いでしょう。

そして、この姿勢を経営の根底にすえながら、その徹底を図り、企業活 動を行っていくことが、結果的に「利益」に結びついていくのだというこ とを考えるならば、この姿勢は、貴社の今後のCSRへの取り組みの大き なポイントとなると思われます。

具体的な活動で注目されるのは、植栽活動への取り組みです。この活 動は、紙を扱う商社だから「あたりまえ」だと思われますが、「あたりま え」だから重要なので、「あたりまえの継続」こそが大切なのです。貴社に とって、森林を守ることは生命線なのですから、この活動をより日常的に 拡大し、活動し続けていただきたいと思います。

企業としての社会貢献活動は、以前から行っているのでしょうが、CSR レポートの刊行はまだ2年目とのことなので、貴社のCSR戦略に基づく各 施策について、何故取り組んでいるのかをより明確に説明していくこと なども含め、さらに工夫を加え、決して義務的ではないレポートの刊行を 図って下さい。

「社会を意識したあたりまえの日常的行為の継続」がより良いレポート を生むことを念頭におきながら今後も取り組まれるように期待しており ます。



株式会社 内外ニュース 代表取締役 千葉榮爾氏

Profile

昭和22年4月宮城県気仙沼市生まれ。昭和48年同志 社大学大学院神学研究科修了、修了後、京都精華短 期大学(現精華大学)講師、労働基準指導協会、毎 夕新聞印刷株式会社常務取締役を経て、株式会社内 外ニュース代表取締役社長に就任 (平成20年)。週刊 "世界と日本"月刊"世界と日本"発行人、全国18支社局 を中心に"内外ニュース懇談会(講演会)"を開催中。

会社概要

新生紙パルプ商事株式会社

SHINSEI PULP & PAPER COMPANY LIMITED

本社及び本店 〒101-8451 東京都千代田区神田錦町1丁目8番地

創業 明治22年(1889年) 11月 3日 設立 大正 7年 (1918年) 3月14日

資本金 32億2,800万円

営業品目 紙・パルプ・化成品・紙加工品・建材・機械・機器等々

従業員 660名 (平成25年 6月24日現在)

国内事業所 7カ所

事業内容 1. 紙、パルプ、化成品、化学薬品の販売及び加工並びに紙加工品の販売

> 2. 紙加工用機械、印刷用機械、紙製造用機械、包装用機器、合成樹脂加工機、工業用電気機器、輸送用機械、 通信用機器、事務用機器・付属品の販売及び賃貸

3. 包装資材、印刷製本資材、建築用資材、製紙用資材の販売及び賃貸

4. 前各号の販売の仲立、問屋、代理店業及び輸出入

5. 前各号の事業システム設計、工事及び監理並びに請負

6. 土地の造成、土地・建物の売買、賃貸及び管理の受託

7. 賃室業及び駐車場業

8. 倉庫業及び自動車運送取扱事業

9. 内装仕上げ工事

10. 前各号に関連する事業への投資

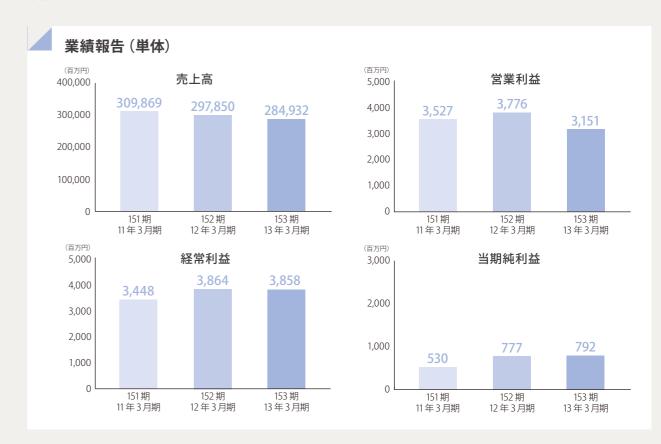
11. 損害保険代理業並びに自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業

12. 生命保険の募集に関する業務

13. 書籍、雑誌、文具の販売

14. 前各号に附帯する一切の業務

福利厚生施設 全国に5カ所











SHINSEI PULP & PAPER COMPANY LIMITED

▼ 新生紙パルプ商事株式会社